

行方不明?…身を案じ親身に搜索

女性から届いたトマトを大切にうに見詰める高山巡査部長―菊川駅前交番

独居女性から感謝のトマト

菊川駅前交番・高山巡査部長

菊川署地域課菊川駅前交番の高山雅之巡査部長にこのほど、菊川市の女性(73)からトマトが届いた。1人暮らしの女性の身を案じて行方を捜すなど、熱心に行動した警察官に対する感謝の気持ちが込められていた。



高山巡査部長が「異変」を感じたのは2月下旬。居住状況を確認する巡回連絡中、「1人暮らし」と把握していた女性宅を訪れたところ、2日分程度の新聞がたまっていた。玄関の扉は鍵が掛かって

いて、呼び掛けにも返答はない。近所に聞いても女性の行方が分からなかった。「もしかして家の中で体調を崩していたらまずい」と思ったという。近所で市内に女性の実家があることを聞き付け、女性の実家を訪問した。親族を通じて女性と連絡が取れ、女性は1泊2日の予定で奈良に旅行中だったことが判明し、無事を確認した。「警察官は一生懸命に地域のことを心配してくれているんだと実感した」と女性。旅行から戻った翌日、交番にお気に入りのトマトを届けた。その日は高山巡査部長に会うことができなかったが、数日後に顔を合わせてお礼を伝えた。高山巡査部長は「こんなに感謝されるとは思わず、うれしい。あらためて地域に頼りにされていると感じた」とトマトを見詰めながら笑顔を見せた。

2013年3月15日朝刊 西部版

- ① 高山巡査部長が、^{たかやまじゅんさぶちょう}異変^{いへん}を感じたのはなぜですか。
- ② 女性の行方が分らな^{ゆくえ}なかった高山巡査部長は、何をしましたか。
- ③ 女性は、どこにいましたか。
- ④ 話を聞いた女性は、どんなふうに感じましたか。
- ⑤ あなたは高山巡査部長の行動を、どう思いますか。

年 組 名前